

Microsoft Office 2010 使用時のご注意

対象モデル: Office Home & Business 2010 モデル、Office Personal 2010 モデル、Office Personal 2010 2年間ライセンス版搭載モデル

このたびは、弊社のパーソナルコンピュータをお買い求めいただき、まことにありがとうございます。本製品をご使用の際には、添付のマニュアルとあわせて必ず本紙をご覧ください。本紙では、「Office Personal 2010」または「Office Home & Business 2010」のことを「Microsoft Office 2010」と呼んでいます。

「Microsoft Office 2010」の各アプリケーション (Word 2010、Excel 2010、PowerPoint 2010、Outlook 2010、OneNote 2010) のいずれかを初めて起動した時に、プロダクトキー入力やライセンス認証が必要となります。

プロダクトキーの入力について

「Microsoft Office 2010」各アプリケーションのいずれかを初めて起動した際に、以下の画面が表示され、プロダクトキーを入力する必要があります。



ここにプロダクトキー (25 個の英数字) を入力します。プロダクトキーは、添付の「Microsoft Office 2010」パッケージの中に入っている DVD-ROM ケースに記載されています。

入力が終わったら、画面下にある「オンラインで製品のライセンス認証を自動的に実行する」にチェックが入っていることを確認して「続行」をクリックしてください。



プロダクトキー

「Microsoft Office 2010」パッケージ (モデルによりデザインは異なります)
 (モデルによりデザインは異なります)

ライセンスの認証について

お使いのパソコンがインターネット接続できる状態になっていれば、上記手順で「続行」をクリックした後、自動でライセンス認証が実行されます。インターネット接続できない場合、「Microsoft Office 2010」の各アプリケーションを初めて起動した日から、30日以内にインターネット経由またはMicrosoft社のライセンス認証専用窓口へ電話でライセンス認証を行う必要があります。ライセンス認証について、詳しくは、添付の「Microsoft Office 2010」パッケージに同梱されている、「お使いになる前に」をご覧ください。

Office Personal 2010 2年間ライセンス版搭載モデルの場合は、電話でのライセンス認証はできません。

- 注意:
- ・30日以内にライセンス認証を実施しないと、機能制限モードとなりライセンス認証を行うまで使用できる機能が制限されます。
 - ・再セットアップ等で「Microsoft Office 2010」を再インストールする場合、プロダクトキー入力やライセンス認証も再度必要となります。本紙を、「Microsoft Office 2010」パッケージとともに、大切に保管ください。

